

57. あるもの磨きで住み得のまちに!

グループ名 おもとクラブ
代表者 道永哲郎

①活動の目的

- ・高齢者の持っている知恵を活用する。
- ・賃貸住宅居住者に、地域の特長を知らしめる。
- ・高齢者福祉とは手を差し延べるだけではない事を行政に理解させる。
- ・他地区へ活動状況を知らしめ、同様の活動を波及させる。

②活動概要

地域に点在する無名の文化遺産に焦点を当て、以下3種類の標示板を手作りした。

- 1)大宰府条坊制関連 大宰府二十二条、大宰府右一坊など約40枚
- 2)旧小字 向原、案内など約30枚
- 3)道路の名称 桶田山道、あじさい通りなど約20枚

作成例



標示例1



標示例2



③決算報告書

収入	大同生命厚生事業団助成金	100,000
支出	国産ヒノキ板 @2,160×20 枚	43,200
	塗料 防腐剤入りカーステイン 16㍓	28,080
	仕上げ用ニス1㍓	4,320
	ラッカーペイント1㍓×2 缶	28,000
	ペイント洗浄剤@324×10 本	3,240
	刷毛 @324×10 本	3,240
	筆 @540×2 本	1,080
	ステンス針金・ネジ	3,200
	合計	114,360